

シンポジウム：「情動のイメージ表現」

2015年11月29日 1:00-5:30 p.m.

学習院創立百周年記念会館 正堂

- 1:00-1:05 開会の挨拶 伊藤良子
司会 吉川真理（学習院大学）
- 1:05-2:10 <基調講演> 描画を通してみる情動表現—描画療法
角野善宏（京都大学名誉教授／新川病院）
- 2:10-2:50 被災児童の心のケアのための遊戯療法
佐藤葉子（仙台幼児保育専門学校）
- 2:50-3:00 休憩
- 3:00-3:40 夢の分析により何が分かるか
川崎克哲（学習院大学）
- 3:40-4:20 不登校生徒の箱庭療法による回復
伊藤良子（学習院大学）
- 4:20-5:20 映画上演 「オンディーヌの呪い」—心の表象とは—
本間生夫（東京有明医療大学）
- 5:20-5:30 閉会の挨拶 滝川一廣（学習院大学）
本間生夫
-

6:00-8:00 懇親会 3階 小講堂

一般口演：学習院創立百周年記念会館 3階 第1会議室

座長：船橋新太郎

- (1) 9 : 10 「ひきこもり」からの回復過程における心理的援助に関する研究
吉田恵美子
- (2) 9 : 25 嗅覚の異変から脳の異常を感知する
政岡ゆり
- (3) 9 : 40 情動に触れることと触れないこと—精神病者との心理療法から—
東畑開人
- (4) 9 : 55 ギャンブル依存症という生き方
土井孝典
- (5) 10 : 10 就職活動を通して主体を作り上げていった男子高校生との心理面接過程
竹内弥央

10 : 25-30 休憩

座長：西野仁雄

- (6) 10 : 30 交互色彩分割法における描き手の主観的体験
門馬 綾
- (7) 10 : 45 「受け入れがたい」と感じる対象を用いたイメージ表現によって生じる
情動の変化
地井和也
- (8) 11 : 00 感情を語る体験の実験的研究
田中秀紀
- (9) 11 : 15 児童養護施設を校区にもつ小学校の管理職交替による影響
村松健司

(10) 11:30 カッとなると手が付けられなくなる子どもたちについて

三上英子

(11) 11:45 怒りをめぐる一考察—留学生と日本人の授業実践から

手塚千鶴子

一般口演：学習院創立百周年記念会館 3階 第3会議室

座長：松村京子

(12) 9:10 親子登山が状態・特性不安尺度に及ぼす影響

高橋康輝

(13) 9:25 被虐待経験と愛着が表情の情動認知の反応時間に及ぼす影響—愛着スタイルを

用いた再検討—

松尾和弥

(14) 9:40 自閉症スペクトラム障害（ASD）の表出特性— 表情と情動に着目して

田上由佳

(15) 9:55 痛みを軽減するタッチング方法の検討—情動と脳活動の変化から

田中晶子

(16) 10:10 メンタルトレーニングによる情動の変容—速読訓練者の事例

宮田裕光

10:25-10:30 休憩

座長：津田正明

- (17) 10:30 児童の対人関係場面における社会的情報処理能力の発達
遠藤 幸
- (18) 10:45 特性不安が安静時の呼吸に及ぼす影響
加藤明恵
- (19) 11:00 蒸気吸入による呼吸及び情動変化
小田英志
- (20) 11:15 質感の変化による先行性の変化と前頭葉眼科部の役割
船橋新太郎
- (21) 11:30 かつおだし摂取がマウス情動行動およびPV陽性ニューロンに及ぼす効果
堀 悦郎
- (22) 11:45 マーカーレス3次元モーションキャプチャーによるサル的情動行動の定量的解析
西丸広史

理事会 12:05-12:55 3階 第2会議室

(*会議室が変更となりました。)